gremz

NEWS RELEASE

JASDAQ

平成 25 年７月４日

各　位

会　　社　　名　株式会社グリムス
代　表　者　名　代表取締役社長　田中政臣
（ＪＡＳＤＡＱ・コード　３１５０）
問い合わせ先　経営企画部長　　阿部嘉雄
Ｔ　　Ｅ　　Ｌ　０３－５７６９－３５００

「2013 中期経営計画」に関するお知らせ

当社グループは、平成24年５月９日公表の「2012 中期経営計画」を基に、経営環境の変化や業績の推移などを踏まえ、中期経営計画の骨子となる基本方針及び基本戦略の見直しを行い、平成26年３月期から平成28年３月期までの３ヶ年の「2013 中期経営計画」を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．基本方針

当社グループは「2012 中期経営計画」において、事業の多角化を行い高成長事業と安定収益事業により収益基盤の強化を図るという基本方針のもとで事業を行ってまいりましたが、このたびの「2013 中期経営計画」では、「収益構造の最適化」をコンセプトに、既存事業を拡充することでふたたび営業利益率の向上を目指してまいります。

２．基本戦略

当社グループは既存事業を、住宅用太陽光発電システム等の環境負荷削減型商品を一般家庭向けに販売するスマートハウスプロジェクト事業と、電子ブレーカーやＬＥＤ照明といったエネルギーコスト削減型商品を事業者向けに販売するエネルギーコストソリューション事業に位置付け、それぞれの事業会社において機動的で積極的な事業運営を行い、業績向上を目指してまいります。

また、一方でグループシナジーを生かせるような新規事業を開発し、一層の成長の源泉としてまいります。

３．事業子会社別の事業戦略

(1) 株式会社グリムスソーラー

株式会社グリムスソーラーは主に住宅用太陽光発電システムの販売を行っております。既商材である住宅用太陽光発電システム・エコキュート等に加え、HEMS・蓄電池といった新商材のセット販売を拡充し、近畿・九州エリアの拠点を設けることにより販売エリアの拡大と営業効率の向上を図ってまいります。

(2) 株式会社 GR コンサルティング

株式会社 GR コンサルティングは、電力基本料金削減コンサルティングを行っております。電子ブレーカーのリース販売・レンタル・代理店を通じた販売を展開しておりますが、今後はさらに既存顧客のリースアップに伴うリプレースの提案を行い、収益性の向上を図ってまいります。

(3) 株式会社 GF ライテック

株式会社 GF ライテックは、ＬＥＤ照明の販売を行っております。昨年 12 月の会社設立以来順調に売り上げを伸ばしておりますが、今後は関東圏から中部・近畿エリアへ拠点を展開するとともに、グループ内のクロスセルを拡充することにより売上規模のさらなる拡大を目指してまいります。

４．定量目標

連結

（単位：百万円）

	平成 26 年３月期	平成 27 年３月期	平成 28 年３月期
売上高	6,201	7,463	8,629
営業利益	350	510	610
経常利益	362	525	626
当期純利益	198	277	310

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により異なる場合があります。

以　上

[参考資料]

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

2013中期経営計画

2014年3月期～2016年3月期

株式会社グリムス

http://www.gremz.co.jp/

代表取締役社長　田中　政臣

2013年7月4日

証券コード：3150

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

目次

創業時からの成長戦略と業績推移

2013中期経営計画の基本方針

2013中期経営計画の基本戦略

2013中期経営計画の定量目標

経営理念

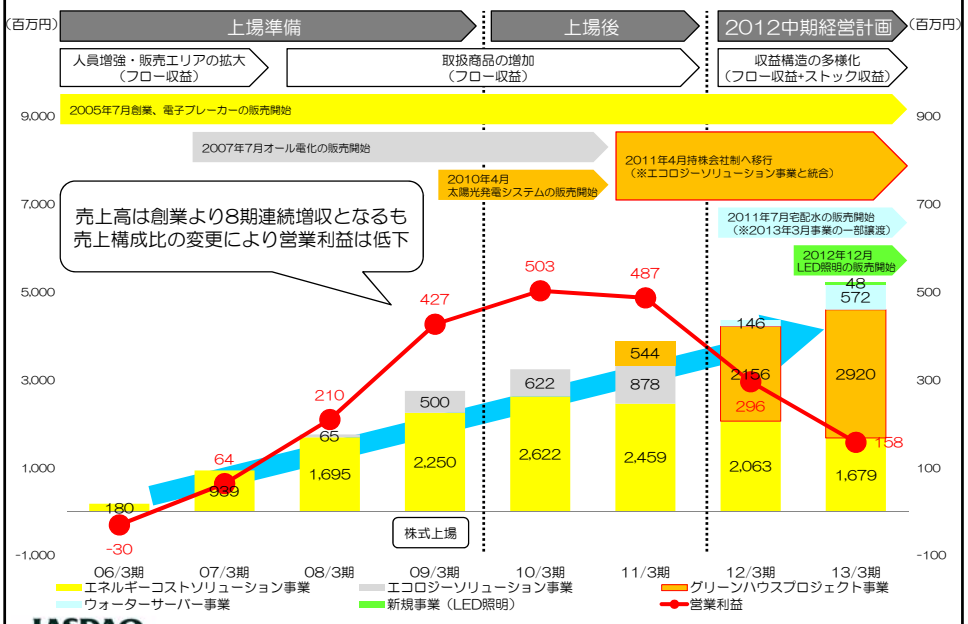
中期経営計画は、３カ年の経営環境の変化等を想定して策定するものですが、当社グループが策定する中期経営計画につきましては、経営環境等の変化に対応した機動的な事業展開を鑑み、ローリング方式（中期経営計画の再策定）により、毎期計画を見直し、更新する方針です。

証券コード：3150

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

[参考資料]

創業時からの成長戦略と業績推移



JASDAQ
証券コード：3150

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

2013中期経営計画の基本方針

【背景と考え方】
　当社は創業時よりエネルギーコストの削減に役立つ電子ブレーカーの販売に注力してまいりました。その後、取扱商品の追加によりオール電化及び住宅用太陽光発電システム等の個人向け商品の販売体制を強化した結果、収益構造の多様化を促進することができました。個人向け商品においてはこれまで主力商品であった電子ブレーカーの売上高を上回る事業へと成長し、この事業ポートフォリオの転換により収益性は低下したものの経営基盤の安定化は実現できたと考えております。
　2013中期経営計画では、「収益構造の最適化」をコンセプトに、既存事業への積極的な投資を通じて営業利益率の向上を目指します。

2013中期経営計画の基本方針

収益構造の最適化を推進し営業利益率の向上を図る

事業名（セグメント）	スマートハウスプロジェクト事業（創エネ・畜エネ）	エネルギーコストソリューション事業（省エネ）		新規事業（新セグメント）
事業会社	gremz solar	GR consulting	GF lightec	新会社（予定）
基本戦略	①既存事業の拡充			②新規事業の開発
累計顧客数	約5,000件	約25,000件	約200件	

JASDAQ
証券コード：3150

Copyright : gremz, Inc All Rights Reserved

[参考資料]

2013中期経営計画の基本戦略

当社グループの主な既存事業は、住宅用太陽光発電システム、電子ブレーカー及びＬＥＤ照明の販売です。主に一般家庭向けに住宅用太陽光発電システム等の環境負荷削減型商品を販売する事業をスマートハウスプロジェクト事業、主に事業者向けに電子ブレーカーやＬＥＤ照明といったエネルギーコスト削減型商品を販売する事業をエネルギーコストソリューション事業とし、それぞれの商材を扱う事業会社にて販売を推進してまいります。また、グループシナジーを生かせるような新規事業を開発し、成長の源泉としてまいります。

①既存事業の拡充

【スマートハウスプロジェクト事業】

・新商品（HEMS・蓄電池・住宅向け商品等）追加によるセット販売の強化により売上単価の向上を図る。
・関西、九州エリアに拠点を設けることでエリア間の移動時間の短縮を実現し営業効率の向上を図る。

【エネルギーコストソリューション事業】

㈱GRコンサルティング
・販売手法の多様化を推進し、リース販売に加えレンタル販売の強化によるストック収益の増強、代理店販売の強化によるチャネル機能の強化及び既存顧客への積極的なリプレース提案により収益性の向上を図る。

㈱GFライテック
・関西、中部エリアに拠点を展開し組織力の強化を図る。
・顧客データベースを活用し電子ブレーカーの既存顧客へクロスセルを行うことでLED照明の拡販を図る。

②新規事業の開発

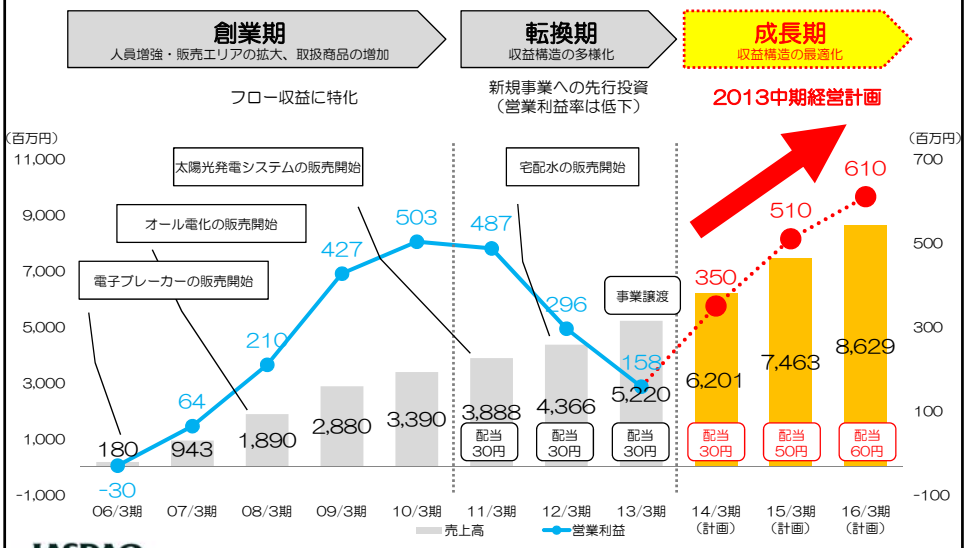
・新会社としてインキュベーションカンパニーを設立し市場機会の発掘による社内ベンチャーの創出により新たな成長ドライバーの育成を図る。（下期開始予定）

JASDAQ
証券コード：3150

Copyright：gremz, Inc All Rights Reserved

2013中期経営計画の定量目標

15/3期過去最高益を更新、16/3期営業利益610百万円を計画



JASDAQ
証券コード：3150

Copyright：gremz, Inc All Rights Reserved

経営理念

gremz

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

変化する環境の中で常に感謝、応援され永続的に社会と共存する企業群を目指します。
情報格差をなくし高い価値の普及に尽力し、豊かで安心して暮らせる社会の構築に寄与します。

経営ビジョン

顧客
お客様が当社グループからのサービスを安心して享受出来る企業群を目指します。

社員
社員が当社に勤めることを誇りに思い、自分の人生を懸けて働ける企業群を目指します。

株主
株主様にとって当社の成長が永続的な喜びとなる企業群を目指します。

社会
常に社会のニーズを敏感に察知し、求められた価値を提供する企業群を目指します。

JASDAQ
証券コード：3150

Copyright：gremz, Inc All Rights Reserved

gremz

すべての人に感動と喜びを
Filling the World with Inspiration and Joy

本資料に関するお問い合わせ
TEL 03-5769-3500
ir@gremz.co.jp

（免責事項）
本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。

JASDAQ
証券コード：3150